

## 平成24年度当初予算（一般会計）の要求状況等について

### 1 要求の概要

要求額（人件費を除く）	413,663百万円
うち「おおいた元気枠」	1,795百万円（77事業）
23年度7月補正後予算額	436,640百万円
	（対前年度 22,977百万円、 5.3%）

本県では、内外の社会経済情勢の変化に対応するため、長期総合計画の見直しを行っています。この見直しの方向に沿って、県民とともに築く「安心」「活力」「発展」の大分県づくりに向けた政策を進めるとともに、新たな課題である地震・防災対策やエネルギー政策などにも積極的に取り組むこととしています。

国の公共事業費の削減や基金事業の終了により投資的経費の落ち込みが懸念されることから、県民の皆さんが元気が出るよう、引き続き景気・雇用対策にも力を入れてまいります。

24年度当初予算編成にあたってのポイントは、次の3点です。

各部局から積極的に新しい政策提案ができるよう「おおいた元気枠」(10億円)を設定

経費の一律カット方式(マイナスシーリング)によらず、これまで培ってきた行革実践力を活かし、スクラップ・アンド・ビルドを徹底

公共事業は、その受入れを制限せず、また、単独事業についても、大幅に増額した前年度予算額の水準を確保

なお、この予算要求額は現段階のものであり、今後の国の予算動向等により変動することがあります。

### 2 ご意見等について

予算要求状況については、県のホームページで公表するとともに、県庁舎1階の情報センターや各振興局等の地区情報コーナーにも備え付け、県民の皆様からのご意見をお受けします。

なお、寄せられたご意見等については、県の考え方を整理したうえで公表します。

#### ご意見等の受付

- ・受付期間：平成23年12月12日（月）～平成24年1月6日（金）
- ・提出方法：意見応募用紙に、氏名・市町村名を記載し、郵送・ファックス・電子メールにより提出してください。

平成24年度 当初予算（一般会計）要求の概要

（単位：百万円、％）

部 局 名	平成24年度 当初要求額	平成23年度7月 補正後予算額	増減額	増減率	増減の主な事項
総 務 部	131,871	130,593	1,278	1.0	公債費の増 県税システム改修事業費の増 地方選挙執行経費の減
企 画 振 興 部	3,470	6,733	▲ 3,263	▲ 48.5	県立美術館建設事業費の減 団体旅行誘致緊急対策事業費の減 関西都市圏以西観光誘客事業費の増
福 祉 保 健 部	80,794	88,411	▲ 7,617	▲ 8.6	災害拠点病院等耐震化緊急整備事業費の減 地域医療再生推進事業費の減 介護職員処遇改善事業費の減
生 活 環 境 部	9,901	9,529	372	3.9	防災情報伝達体制整備事業費の増 おおいたジオパーク推進事業費の増 低炭素・グリーン社会構築事業費の減
商 工 労 働 部	51,511	58,731	▲ 7,220	▲ 12.3	緊急雇用・雇用再生関連基金事業の減 中小企業金融対策費の減 新エネ・省エネ導入総合支援事業費の増
農 林 水 産 部	42,223	44,320	▲ 2,097	▲ 4.7	公共事業費の減 大分家畜保健衛生所施設整備事業費の減 渇水緊急対策事業費の減 新農業人材確保・経営継承対策事業費の増
土 木 建 築 部	74,338	77,140	▲ 2,802	▲ 3.6	公共事業費の減 水源地域振興対策費の増 大分スポーツ公園総合競技場設備改修事業費の増
教 育 委 員 会	12,148	13,089	▲ 941	▲ 7.2	県立学校施設整備事業費の減 文化財発掘受託事業費の減 全国高等学校総合体育大会開催準備事業費の増
警 察 本 部	5,942	6,468	▲ 526	▲ 8.1	災害に強い警察庁舎整備事業費の減 ヘリコプター資機材等整備事業費の増 別府警察署整備事業費の増
会 計 管 理 局 議 会 ・ 人 事 委 員 会 事 務 局	1,466	1,626	▲ 160	▲ 9.9	新財務会計システム開発事業費の減 緊急雇用旅費システム開発事業費の減
合 計	413,663	436,640	▲ 22,977	▲ 5.3	

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合がある。  
今後要求される人件費は含まれていない。（参考：平成23年度7月補正後人件費 161,651百万円）